

中学校体育大会（中体連）

羽津中学校PTA

7月の中体連三泗地区予選で上位入賞した下記の皆さんが県大会出場を果たしました。

- ◆ハンドボール男女
- ◆卓球女子 個人
- ◆剣道男女 団体・個人
- ◆水泳 女子100m・200mバタフライ、男子100m平泳ぎ
- ◆ソフトテニス男女 団体・個人
- ◆新体操女子 個人

7月末開催の県大会では、ハンドボール男子が優勝、女子が準優勝、水泳女子100m・200mバタフライで3年稲垣さんが優勝し、東海大会に出場しました。

8月初めに開催された東海大会でも、ハンドボール男子が3位入賞、水泳女子200mバタフライで稲垣さんが優勝を果たし全国大会出場が決まりました。

eスポーツ体験

さろんde志氏我野運営委員会

7月30日(水)にさろんde志氏我野にて、eスポーツ体験会を開催しました。eスポーツというと高度なテクニックを要するイメージがありますが、今回体験したのはUD(ユニバーサルデザイン)eスポーツといって年齢や障害の有無にかかわらず誰でもが参加できるものとして熊本県にある一般社団法人UDeSports協会により開発されたものです。今回は老人施設などへの普及を目指すシー・ティー・ワイの協力で体験会開催に至りました。

キーボードやジョイスティックなどは使わず、2～4個の色違いのボタンを操作するのですが、ボタンの色を間違えずにいかに早く連続で押せるかがポイントです。参加者は、最初は遠慮気味でしたが、対戦になると俄然白熱して、周りも熱い応援を繰り広げていました。



8月下旬から9月の行事予定

8月22日(金) さんきゅう食堂	9月14日(日) ベビーマッサージ教室
子供食堂夏休みイベント	「かしこい医者のかかり方」
8月23日(土) 無料塾「ぐるにえ」	9月16日(火) バレトン教室
8月29日(金) さんきゅう食堂	9月19日(金) さんきゅう食堂
8月30日(土) ものづくり講座・モデルロケット	9月20日(土)～21日(日)
8月30日(金) さんきゅう食堂	あさけプラザ文化祭
9月 5日(金) さんきゅう食堂	9月21日(日) 防災ワークショップ
9月 8日(月) 図上防災訓練	9月26日(金) さんきゅう食堂
9月10日(水) 敬老記念品配布	子供食堂「&ゆう」
9月12日(金) さんきゅう食堂	9月27日(土) 無料塾「ぐるにえ」
子供食堂「&ゆう」	9月27日(土)～28日(日)
9月13日(土) 無料塾「ぐるにえ」	よんてつ
9月14日(日) 飛び出し君制作	

編集後記

子どもたちは夏休み真っ只中。毎年どんどん暑くなり、なかなか外で遊ぶこともできない毎日ですが、熱中症に気をつけながら、お祭りや花火大会、プールなど、夏ならではの楽しみをたくさん経験して、元気に新学期を迎えてほしいですね。

広報委員会(S)より

有料広告

車祓 安産 初宮詣

地鎮祭 改築清祓

お祓いの神様 気吹戸主神のご加護を

11月15・16日は

七五三祭

祓之宮

志氏神社

大宮町14-6

TEL 059-331-0620



羽津だより

発行者
羽津地区まちづくり推進協議会
広報委員会
広報No.142 令和7年8月発行
E-mail koho@hazu.org

みんなで話そう！子育て応援講座

羽津子育て支援びよびよ

保健師が育児の悩みや健康情報、救急対策などいろいろな相談にのります。

【開催日時】9月3日(水)10:30～11:30

【開催場所】さろんde志氏我野

【事前申込】不要

ランドセル贈呈

子供食堂実行委員会

株式会社イトーヨーカ堂から羽津子供食堂にランドセル1個が寄贈されました。これは認定NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえと経済同友会が協同で実施した「春休みこども食堂応援わくわくギフト」の一環で、参加企業が提供する食品や文具などを、公募により全国の子供食堂に贈呈するものです。羽津子供食堂はランドセルの寄贈に応募し、全国で約1,400個配布される内の一つが割り当てられることになりました。

このランドセルを希望者にお渡ししますので、希望される方はご応募ください。

【贈呈品名】ラクラクランド

【カラー】ミリオンオレンジ/レッド

【応募対象】羽津地区在住で来春小学校に入学予定のお子さんがいる家庭

【応募方法】専用フォームから応募

<https://forms.gle/AuP8qbcrgxBHjHH89>

応募多数の場合は抽選となります。

【募集締切】9月5日(金)午前10:00

【贈呈式】9月12日(金)を予定。時間は追って調整。



小学生球技大会

青少年育成部会

恒例となった「羽津地区球技大会(ドッジボール大会)」を、8月9日(土)に四日市ドームで開催しました。当日は全14チーム・約500名(選手・保護者の皆さん)が参加。会場は朝から熱気に包まれ、元気いっぱいの子どもたちと、それを応援する保護者の皆さんの笑顔があふれていました。

試合では、練習の成果を発揮しようと、「全力プレー」「力強い投球」「チームメートとの連携プレー」が随所に見られ、1球ごとに歓声が上がり、熱い声援が飛び交っていました。どの試合も本当に素晴らしく沢山の感動をもらいました。

今年は、熱中症警戒アラートが連日発表される中での開催となりましたが、育成者の皆さんが子どもたちの安全に最大限配慮しながら、事前練習や大会運営をサポートしてくださいました。本当にありがとうございました。また、運営にご協力いただきました羽津地区の皆様、そしてボランティアスタッフとしてご参加いただいた皆様にも、心より感謝申し上げます。

来年も、笑顔と感動に満ちた大会となることを願って..

★大会結果

【優勝】別名第二 【準優勝】大宮第一・第二 【3位】羽津中第一

パンダストップマーク貼り

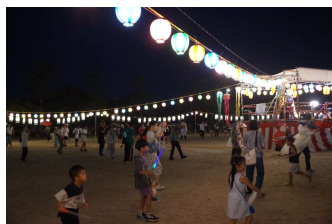
交通安全部会

7月13日(日)、羽津地区を四つのエリアに分けて地図を片手に設置場所を探しながらパンダストップマーク貼りを行いました。地区内には停止線が設置できない細い路地が多数あります。パンダストップマークは停止線の代わりに、その先にある危険を知らせる目印です！歩行中、自転車やバイクでの走行中にパンダストップマークを見かけたら必ず一時停止して安全確認をお願いします。

羽津地区盆踊り大会

盆踊り実行委員長・平野貴之

羽津地区盆踊り大会が8月10日(日)に羽津小学校で行われました。今回は私が実行委員長となって初めて雨の中での開催となり、私も不安でしたが、地域の皆様のご協力により乗り切ることができました。今回施した雨対策としては、櫓の上にシートを張ったことや、子どもたちが描いてくれた行灯ひとつひとつにビニールのカバーをかけたことが挙げられます。



いつもと同様に、各種団体による模擬店も開かれました。お客さんはかなり少ないのではないかと心配されましたが、お祭りを楽しみにしてくれていた地域の方やコアな盆踊りファンの皆様にお越しいただき、お店には行列も見られました。特に射的では雨の中にもかかわらず、長い行列が最後まで途絶えませんでした。雨脚が強くなった19時半以降は流石に人も減りましたが、それでも雨合羽や笠をかぶって踊り続ける人が沢山おられました。

他の盆踊り大会は雨天中止となることが多い中で、ちょっと珍しい体験をしていただけたのではと感じています。

また四日市市長をはじめ国会議員や県議会議員などの来賓にもご参加いただきましたが、皆さん一様に雨の中でもやっていることに驚いていました。。

翌朝に行われた撤収作業も、雨に降られながらも皆様のご協力により遅滞なく全うすることができました。(但し、テントなどは乾くのを待って後日に片づけることになりますが…。)

夏休み特別企画「タイルアート作り」

児童福祉部会

7月26日(土)に児童福祉部会初めての試み「タイルアート作り」を行ないました。募集期間も短く、広報活動が決して上手だったとは思えませんでした。当日は子どもたち約20名と保護者の皆さま、スタッフ合わせて32名ほどになりました。コースター製作をメインに考え、時間があればスタンドミラーまたはフォトフレーム(写真立て)のふちをタイルで装飾出来るかな？と思っていました。ですが、未就学の子たちも含めてとても熱心に頑張っていて、どちらも作れた子が多かったように思います。夏休みに涼しい部屋で、冷たいタイルを扱う手芸作品。出来れば来年もしたいと思います。



お馴染みの「おうちごはん」は、11月に予定しています。そちらもよろしくお願いします。

女子力アップ講座「アルコールインクアート」

女性活躍部会(ハナモモ)

7月の講座は初めてのアルコールインクアートに依るペン立て作りをしました。にじままない紙にアルコールを落とし、その上に好みの色インク、そしてゴールドの液を上重ね、エアープンプで上から吹きつけると、インクとゴールド液が混ざり具合により、インクの広がりや流れ方、にじみや色の重なりなど思ってもいなかった風合いになります。それがとても良い感じで、世界に一つだけのペン立てが出来上がりました。皆さんの作品を並べて写真を撮ったりして、楽しいひと時でした。



9月14日(日)は森医院森洋平先生による、「かしこい医者のかかり方」の講演会ですので、皆さまお誘い合わせていらして下さい。

【部会・委員会紹介】

総務委員会の活動について

総務委員長・藤井靖裕

今年も8月に入り、羽津地区まちづくり推進協議会の行事が行われています。先日、雨降りの中、行われました盆踊りには、予想以上に沢山の方に来ていただきとても賑やかに行うことができました。とても感謝いたしております。このような大きなイベントは、一つの部会が主催して実施に当たっては他の部会や委員会も協力してまち協全体で行うことになっており、盆踊りは、文化部が主催して行っています。

私たち総務委員会は、「たけのこ堀り」、「防災サバイバル体験学習」、「米洗川生き物探し」、「ものづくり体験」、「竹あかり制作体験」、「額突山市民緑地祭り」などを担当しています。これら一つ一つについてを委員会内議論をしながら、羽津地区の皆さんに楽しんでいただけるよう企画・運営を行っています。また、これらの企画が一通り形となった時点で、主催をできるだけ部会に移行して、私たち総務委員会はサポート役にまわり、また、新しい企画を考えていきます。

しかし、これら全ての行事をまち協だけで運営できるものではありません。羽津地区皆様のご理解、ご協力の基に成り立っているものです。これからも暖かいご支援を賜りながら、楽しくて、住みよい羽津地区の発展に取り組んでいきたいと思っておりますので、宜しくお願い申し上げます。

まち協役員リレー随筆

『災害時のトイレ』について

女性事業本部長・内田尚子

地震の知らせがあると、今度は南で今度は北で…次はどこで？とスマホやテレビの画面にくぎ付けになります。現地の様子や被害状況にもドキドキと心が揺れます。

近くの保育園では、先日の津波注意報の際に園児たちを集めて避難ができるように、準備をしたと聞きました。集まるだけで済んで一安心でしたが、園長は「練習になったと思ってこれからも気を引き締めていきたい」と話してくれました。

スマホへの災害の通知が届くたび、自分の備え(備蓄品・避難経路)は大丈夫かなと、かえりみる方も多いと思います。食料、水、着替え、トイレ、ヘッドライト…と揃えたいものはたくさんあります。

防災減災部会の第2回部会で桜地区で防災活動をしている「桜ずきんちゃん」というチームの『災害時のトイレ対策』についての講演会が行われました。

『災害時に使えるトイレ』の必要性や、使い方、を実践をまじえてお話しいただきました。例えば自宅にいることはできるけど断水、停電、上下水道の破損、こんな状況になった時にはどうする？避難所に行ったけど、数が少なく、汚れているし、我慢しようか？等など、日ごろの生活ができなくなるなか、それでも食べる、排泄、睡眠、は必要です。

講演会で教えていただいたことは以下の通りです。

- 停電時は通電後の誤作動を避けるためシャワートイレのコンセントは抜いておく
- いろいろなタイプの簡易トイレが売られていますが、一度使ってみることも大切
- 簡易トイレは 5回分×家族数×三日分 できれば一週間分
道路の寸断などでゴミ収集車が来ない時は(排泄物)は自宅保管
- 簡易トイレと共に、トイレトーパー・バケツ・黒いビニール袋・蓋つきのゴミ箱ボックス・アルコール消毒液・ウェットティッシュ・使い捨て手袋・なども備えておきたい

大事なポイントをふまえて、ぜひ各家庭で『災害時のトイレ対策』をご確認・ご準備ください。家族が健康に過ごすため、我慢して体調を崩すことのないように、できることは備えておきたいですね。

有料広告

つめた〜い
フルーツサンドが登場！

桃のフルーツサンド



自家製コンポート

ふわふわクリーム

こだわり
POINTS!

パン工房ブルーミング 火～金・第2・4土曜日 8:30～16:30 四日市市別名3丁目2-